



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 1

発行 行
発行責任者

令和5年4月7日
校長 小林 敏史



令和5年度、いよいよ最後の1年がスタートしました！

令和5年度、みなさんにとって最後の1年がスタートしました。言うまでもなく、五箇中学校にとって最後の1年になります。始業式でお話ししたとおり、みなさんは本校の最期を見届けるという大きな役目を担った生徒です。だからこそ前向きに、今まで以上に様々なことにチャレンジし、自分の可能性を大きく広げながら思い出深い1年にしていきたいと思います。

令和5年度第1学期始業式 式辞 ～ 思いやりの心をしっかりと育てよう ～ ※ 一部抜粋

アメリカ海軍に、太平洋戦争時に大きな活躍をしたアーレイ・バーク海軍大将という方がいました。彼は大きな嫌日家として知られており、公式の場で日本のことを「大嫌いだ！」と公言することも。

そのバーク氏が戦後GHQの高官として帝国ホテルに宿泊しましたのですが、最初、日本人ボーイが荷物を持とうとすると「触るな。おれに一切かかわるな。」と罵ったくらいです。

ある日、殺風景な自分の部屋に、多少なりともうるおいを与えようと、店で買ってきた花を一輪、コップにさしておいたところ、いつのまにかそれが小さな花瓶に差し替えてあったのです。

バークは激怒し、すぐホテルの支配人に「勝手なことをするな。」と怒鳴り込みました。しかし、ホテル側は「なにも指示を出していない」と言うばかり。やがて、花瓶には、新しい花がさしてあるようになりました。またこれで怒ったバークは「誰が、こんなことをしているのか、犯人を探し出せ」とホテルに対して抗議しました。結局、それはバークの部屋を担当していた帝国ホテルの女性従業員であることが判明したのです。バークはこの日本人女性を呼び出し「なぜ、こんな余計なことをした？」と問いました。すると彼女は「花がお好きだと思いましたので。」と答えました。彼女は、自分のわずかな給料から、ときどき花を買っては、バークの部屋に活けていたとのこと。バークは一応納得し、彼女に対してお金を押し付けました。しかし、彼女は「宿泊客に、気持ちよく過ごしてもらいたいというだけのことだからお金はいりません」と断りました。バークには、これがまったく理解できませんでした。いわゆるアメリカのチップという習慣くらいにしか理解できなかったのです。

さらにバークは、彼女の身の上を聞いて驚きます。彼女の夫は日本海軍の駆逐艦の艦長で、バークも参加した戦闘で戦死していたのです。バークは、さすがに心が揺れ「それは申し訳ないことをした。私がご主人を殺したのかもしれない。」と言いました。しかし彼女は、はっきりとこう言いました。「あなたがなにもしなかったら、夫があなたを殺していたかもしれません。誰が悪いのでもありません。」

バークは、深く考えさせられてしまいました。「自分が、心の底から日本人を憎んでいる一方で、この女性はその立場を超えて、自分をもてなしている。この違いは、一体何なのか？」と。

後にバークは、こう述べています。「彼女の行動から、わたしは日本人の心意気と礼儀というものを知った。日本人の心には、自分の立場から離れ、公平に物事を見ることが出来る資質があるのだ。」

この帝国ホテル滞在中、バークは様々な日本人の行動と心意気に圧倒されていったのだそうです。彼の中にあった日本人への憎しみが消えていき、むしろ、敬愛の念を抱き始めていったのです。そして、一刻も早く米軍による日本の占領を解き、独立を回復させるよう、GHQとアメリカ政府に訴えたのです。

朝鮮戦争がはじまると日本海軍の再建も説き、1954年に海上自衛隊が設立されることになります。

1961年、彼は海上自衛隊創設に力を尽くした功績で、日本から勲一等旭日大綬章（日本でもっとも価値の高い勲章）を贈られました。1991年、バークは96歳で亡くなりました。各国から数多くの勲章を授与された人物でしたが、葬儀のときに彼の胸につけられたのは、日本の旭日大綬章ただ一つだけだったそうです。それは、バークの遺言だったのです。彼にとって、他のどの勲章より、日本で天皇から下賜された旭日大綬章が生涯の榮譽と思っていたようです。

このように、どんなに憎しみあった者同士でもわかり合えたり、尊重し合えることができるのです。

「この人は〇〇だからとても付き合えない」と決めつけてしまうと、人とのつながりをどんどん狭めてしまいます。そして気がついたら心許せる友人が誰もいないということも・・・

合う・合わないや、好き・嫌いは誰にでもある感情ですが、相手を「思いやる気持ち」と「互いに向き合うという姿勢」を忘れなければ、交友関係は無限に広がるのではないのでしょうか。

あと1年後、みなさんはここを巣立ち、新たな世界へ一歩踏み出さなければなりません。同じ学校に行く人は限られるし、全く知らない人々と新たな関係作りをしなければなりません。そのときのためにも、今目の前にいる友人や家族を大切に「思いやりの心」をしっかりと育ててください。その行いが、きっと新しい生活が始まったときにみなさん一人一人の生活をより豊かにしてくれるものと思います



< 次週の予定 >

10	月	奉仕部会
11	火	身体測定(3校時) ※職員研修会のため12:30下校
12	水	Tタイム 交通安全教室(6校時)
13	木	
14	金	週番引継ぎ会
15	土	授業参観 PTA総会 学年・部活保護者会

◇◇ 今週の言葉 ◇◇

位置について、よーい、スタート！

～ 1年後、どんなゴールが待っているか ～

